



みよし 議会だより

きずな
第79号

平成23年5月15日

発行／みよし市議会
編集／議会広報特別委員会

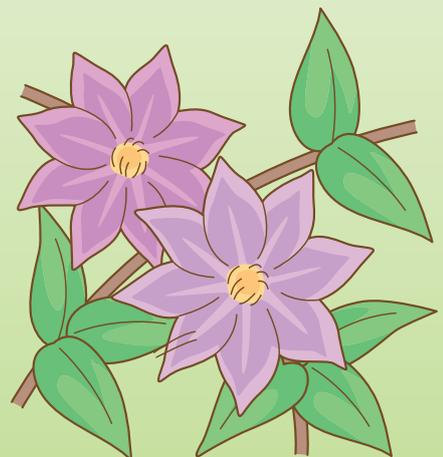
〒470-0295
愛知県みよし市三好町小坂 50
TEL (0561) 32-2111 (代)
FAX (0561) 34-4549



■ 城山保育園卒園式

目次

23年度当初予算	2P～5P
23年3月議会報告	6P～7P
常任委員会報告Q&A	8P～10P
8名が市政を問う(3月議会一般質問)	11P～15P
ごみ処理行政の拠点(尾三衛生組合)	15P
まちづくり特別委員会報告	16P

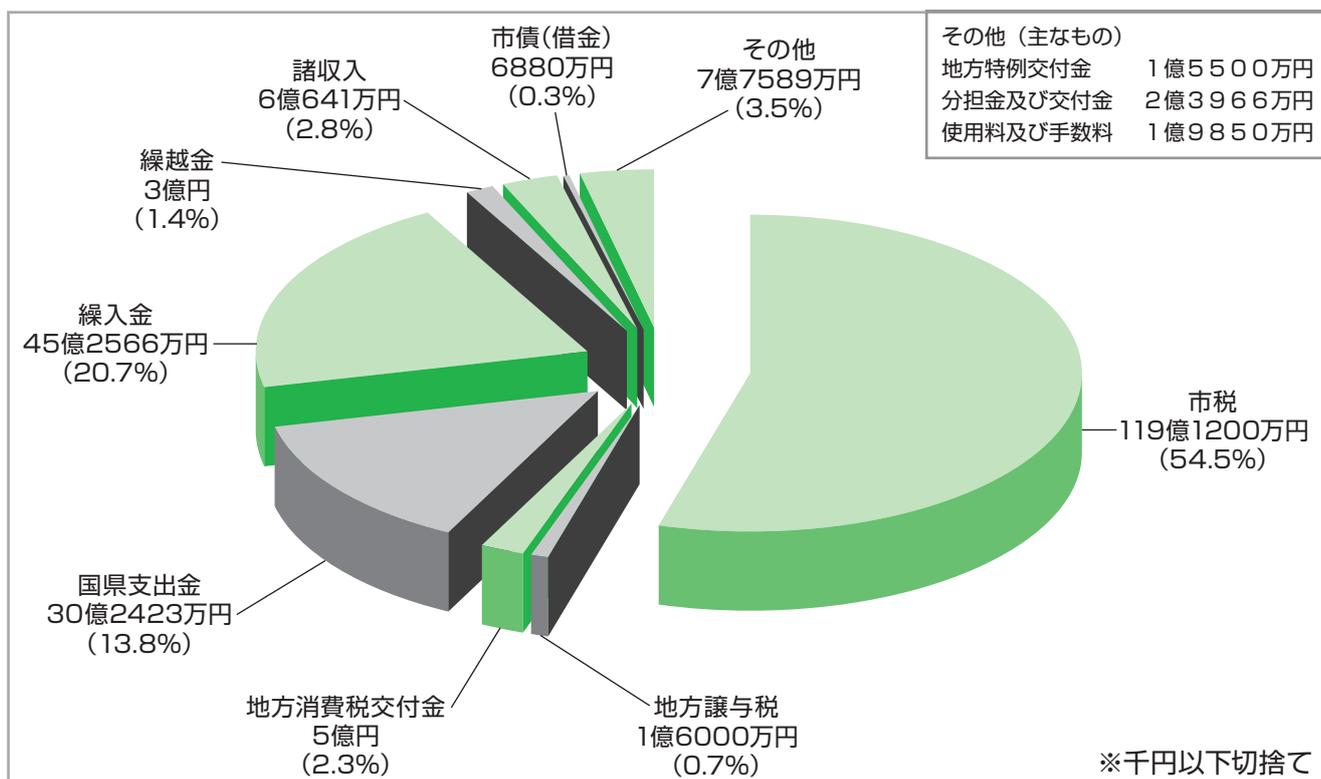




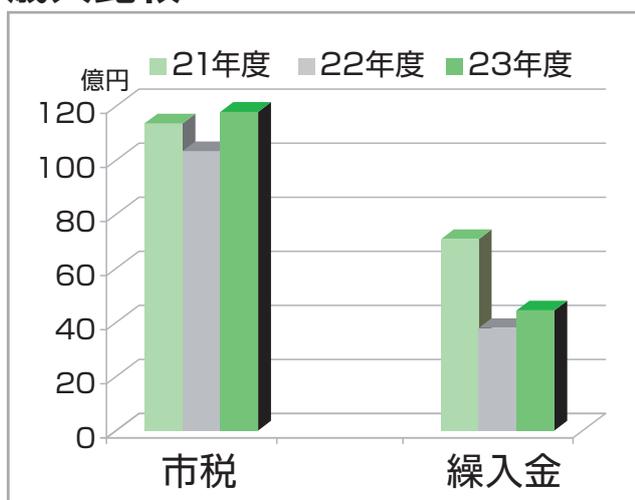
びしい予算!

8億7300万円

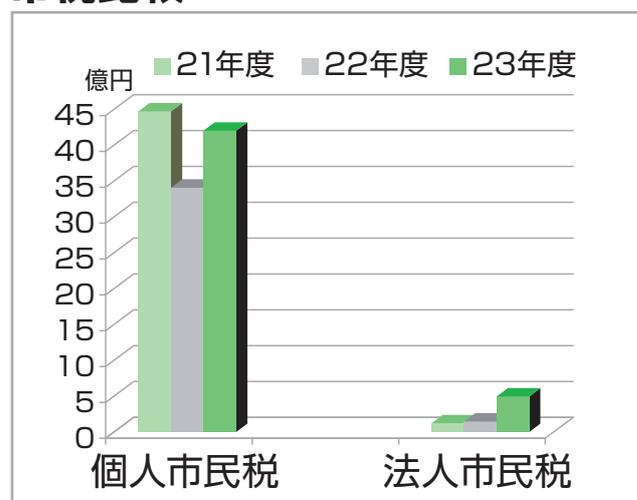
歳入 (内訳及び構成比)



歳入比較



市税比較



- ◇市税は119億1200万円で、22年度と比べ14億8852万円の増額です。
- ◇繰入金は45億2566万円で、22年度と比べ6億9240万円の増額です。

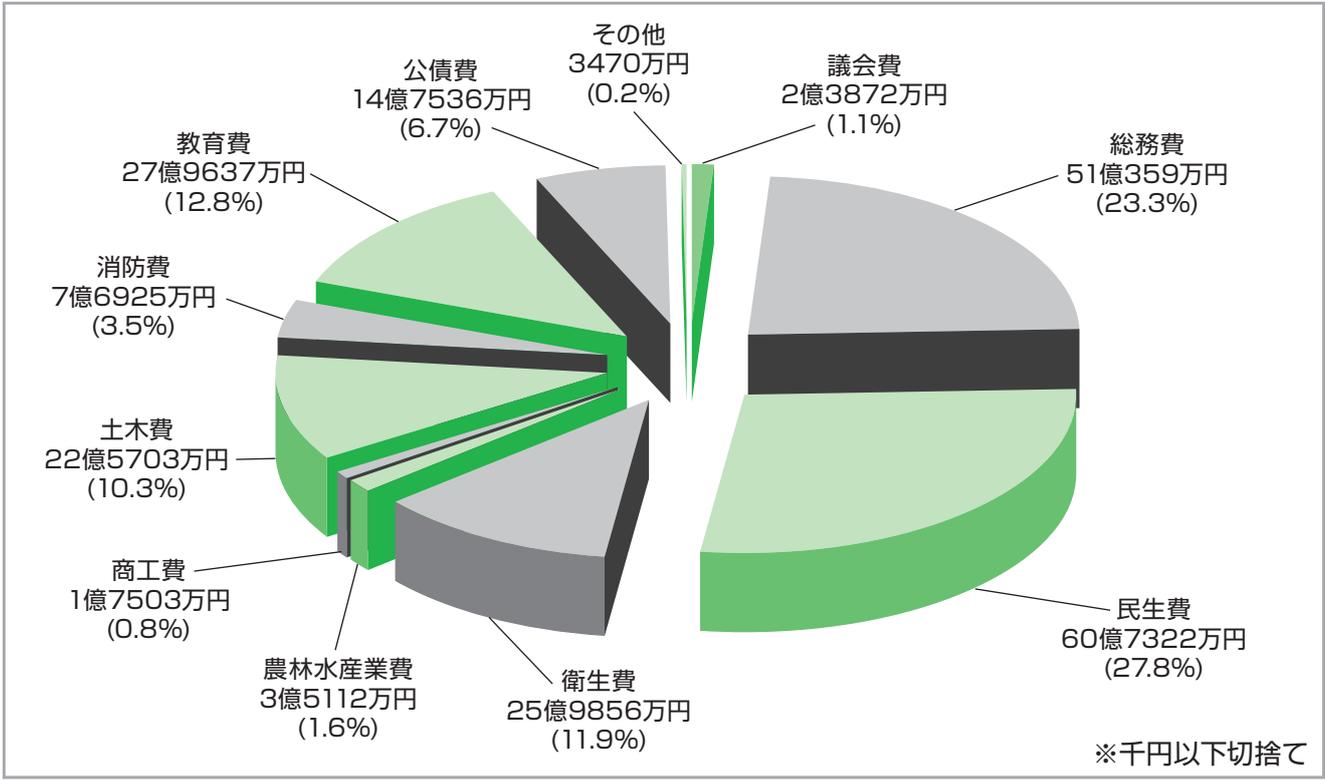
- ◇個人市民税は37億2420万円で、22年度と比べ3億409万円の増額です。
- ◇法人市民税は5億円で、22年度と比べ3億5000万円の増額です。



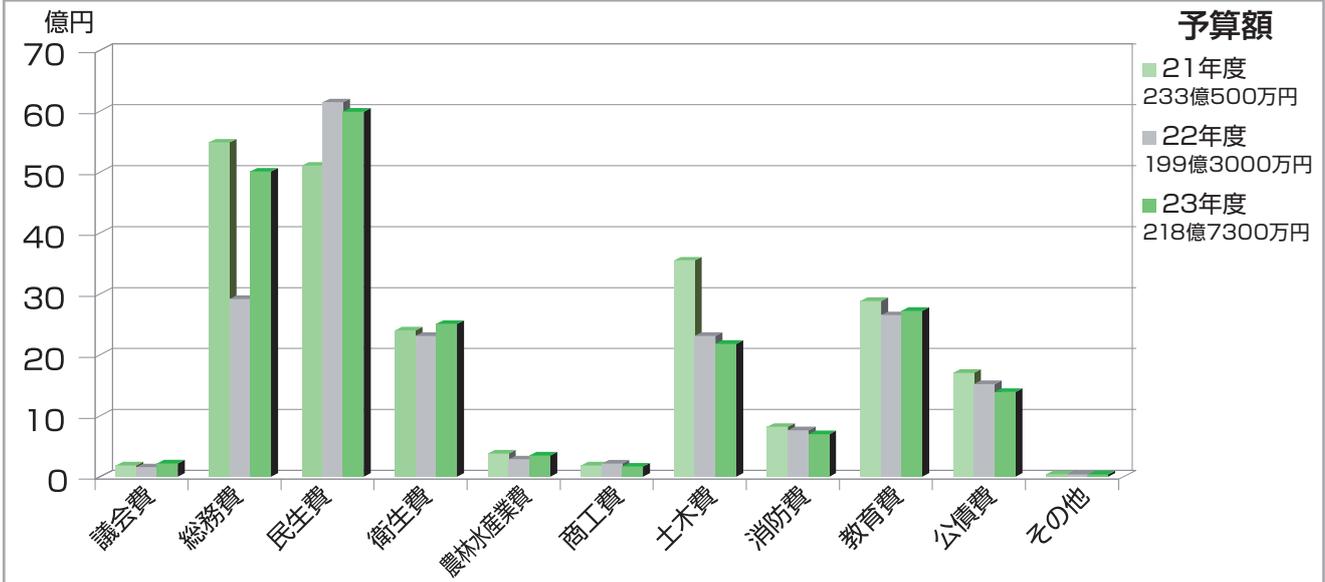
23年度もき

一般会計は21

歳出 (内訳及び構成比)



歳出比較



- ◇総務費:庁舎新築事業費23億4461万円を予算化。
- ◇民生費:子ども手当支給費20億1082万円を予算化。



23年度主な予算の使われ方

子ども手当 20億1082万円

3歳未満までの手当が13,000円から20,000円になる予定。
支給対象は11,822人です。

障がい者自立支援事業 3億482万円

移動支援・地域活動支援センター・日中短期入所・生活サポート事業等
障がい者医療支給費
1億2749万円

さんさんバス購入費 4000万円

路線延長等サービス充実のため、2台購入します。

さんさんバス・乗合 タクシー運行負担金 5380万円

選挙公営 1814万円

市議会議員選挙において、ポスター作製に関する経費・選挙運動用自動車リース料・運転手・燃料費等経費の一部を公費負担するものです。



●「よーい」元気な子どもたち

予防接種事業費 2億9325万円

- ・子宮頸がんワクチン3回
- ・ヒブワクチン
- ・小児用肺炎球菌ワクチンが新たに加わりました。

庁舎新築事業費 23億4461万円

平成24年4月完成予定

深夜防犯パトロール業務委託 1373万円

22時から翌朝4時まで、警備員2名により青色回転灯を装備した車両で市内全域の巡回パトロールをします。

子ども医療費 支給事業費 3億9786万円

中学卒業までの通院・入院医療費が無料です。

生活保護扶助事業費 2億5583万円

- ・生活扶助・住宅扶助
- ・医療扶助・生業扶助
- その他
国と市で負担します。

城山保育園耐震補強 5809万円

高嶺児童館耐震補強 2094万円

保育園庭芝生化学業 1097万円

昉生・打越・みどり・黒笹保育園の庭を芝生化します。



補助金

社会福祉協議会
6553万円

シルバー人材センター
4961万円

主に人件費

図書館電算事業費
3271万円

図書館のICタグへのデータ
書き込み業務等

尾三消防組合負担金
6億7978万円

尾三衛生組合負担金
3億8450万円

運営費・施設建設費

住民基本台帳事務費
7629万円

住基カード発行枚数
1029枚

(内個人認証461枚)



●梨の選果風景

里道整備事業費
1468万円

黒笹
三好上2カ所
明知上
明知下
打越
緊急里道整備工事

市民病院負担金
4億9625万円

救急事業費 保健事業費
高度医療 研究研修費
経営安定化 企業債償還
建設改良費等

地場産業振興事業費
2402万円

営農指導確立対策
水稻減農薬栽培
農業近代化資金利子補給
果樹減農薬栽培
農業塾
地域農業振興
果樹ブランド化推進

不燃物埋立処分場
管理事業費
1億7140万円

以前、不適切な廃棄物埋立
が行われたことによるもの
を、掘り起こし分離選別処
分します。

道路修繕事業費
6840万円
舗装修繕・側溝整備
道路改良事業費
1億4962万円

農業経営基盤強化
事業費
706万円

認定農家に利用権の一部を
補助 1/3

新規設立農事組合法人運営
費補助等 1/2 以内



平成23年第1回定例会(3月議会)報告

3月議会は3月4日(金)～22日(火)の19日間の会期で開催。条例の制定・一部改正、22年度一般会計・特別会計補正予算、23年度一般会計・特別会計予算、市民病院関係予算等30議案の他、同意4件、諮問1件、議員提出議案1件、請願2件、意見書1件等が審議されました。主なものについてお知らせします。

条例の制定

○水と緑の風景を守り育てる条例

景観法に基づき、市民、事業者が協働し、水と緑の風景を大切にしたいまちを築き、誰もが快適に暮らせるまちを目指す。

条例の一部改正

○消防団条例の一部改正

通常の消防団員に加え

新たに機能別消防団員制度を導入、定員30人、当面は東海学園大の学生を予定、退職報償金はなし

○国民健康保険条例の一部改正

保険税の上限額の引上げ、資産割を減額し所得割を増額

22年度補正予算

(千円以下切捨て)

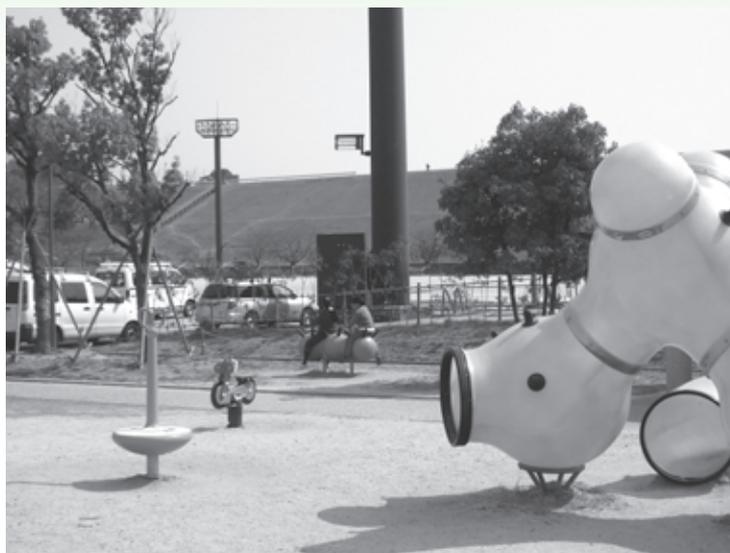
○22年度一般会計補正予算

- 市道原西山線他3路線道路改良工事
- 三好下の畑総地内の道路用地買収と道路整備 1億1570万円

●基金積立金

22年度予算の執行残や増収分を将来のため積立て

- 財政調整基金 12億4340万円
- 複合施設建設基金 2億140万円
- さんさんバス運営基金 5千万円



●三好公園



●庁舎新築工事

- 環境基金 1億円
- 公園緑地保全基金 5千万円
- 中心拠点市街地における都市施設整備基金 1億6万円
- 下水道施設整備基金 2億54万円

○22年度病院事業会計補正予算

寄附金によりエアマツ

●庁舎新築事業
23年1月より基礎工事に着手
23億4461万円

23年度予算

(千円以下切捨て)

○23年度一般会計予算

トレス購入 10万円



●高齢者世話付住宅生活
援助員派遣
シルバーハウジングの
入所者支援、対象50戸
531万円

●保育園園庭芝生化事業
今年は助生、打越、み
どり、黒笹保育園対象
1097万円

●予防接種事業
今年度からヒブ、小児
用肺炎球菌、子宮頸ガ
ンワクチンも実施予定
2億9325万円

●不燃物埋立処分場適正
化事業
不燃物埋立処分場に投
棄された不適正物の除
去、2カ年計画
1億7140万円

●みよし市観光協会補助
金
夏の三大まつりの事業
費と運営費を補助
4337万円

●都市公園整備事業
根浦3号公園整備、三
好公園整備、総合体育
館設備・機械改修等

1億3103万円

●児童生徒防犯対策
スクールガードリーダー
による学校巡回指導
180万円

●尾三消防組合負担金
みよし市、日進市、東
郷町で運営
6億7978万円

●少人数指導等対応非常
勤講師配置
少人数対応16名、情報
教育対応1名を配置
4105万円

●サンアート維持管理
指定管理者管理委託と
ワイヤー・ケーブル取
替、音響設備改修等
2億308万円

●公債費
長期債元金償還
12億2058万円

●長期債利子償還
2億5178万円

●後期高齢者支援金事業
市は保険者として国
保加入者一人当たり
4万4379円を負担
5億1005万円

○23年度国民健康保険特
別会計



●サンアート音響設備

○23年度下水道事業特別
会計

既成市街地公共下水道
事業
管渠築造工事（上砂後
地区）、雨水排水整備工事
（筋生水洗地区）等
5826万円

○23年度病院事業会計
医業収益等の収益的収
入28億9870万円、
同支出30億708万円。

○まちづくり基本計画の
変更

みよし市基本構想の改
定により、まちづくり基
本計画を変更。市の将来

投資的な資本的収入2億
7011万円、同支出2億
7011万円。入院患者
数延べ4万2784人、外
来患者数延べ11万224人
を見込む。

計画の変更

同意案件

●副市長に小野田恵一氏
が選任されました。

●監査委員に倉本繁八氏
が選任されました。



●根浦公園

●固定資産評価審査委員
会委員に光岡靖夫氏が
選任されました。

●固定資産評価員に小野
田恵一氏が選任されま
した。

●人権擁護委員に石川孝
子氏が推薦されました。

●まちづくり基本計画の
変更

●副市長に小野田恵一氏
が選任されました。

●監査委員に倉本繁八氏
が選任されました。

●固定資産評価審査委員
会委員に光岡靖夫氏が
選任されました。

●固定資産評価員に小野
田恵一氏が選任されま
した。

●人権擁護委員に石川孝
子氏が推薦されました。

●まちづくり基本計画の
変更



常任委員会報告Q&A

総務協働委員会

付託案件の主な審査内容

Q みよし市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

A 土、日、祝日に出勤した場合に支給される手当について、振替や代休をした場合には、どのようになるのか。

A 祝日、年末年始の休日勤務の代休、土、日の週休日の振替を行った場合、その日の割増の手当は支給しません。

Q みよし市長等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例

Q 三役の給料の減額を延長するとしているが、本市の市長の給料月額を

県内ではどのくらいに位置するのか。

A 市長については、県下の市の中では26番目あたりとなっています。

Q みよし市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

Q 消防団条例の中で機能別消防団員は、退職報償金だけが別で、後は現行の消防団条例に準ずるといふことでしょうか。

A 機能別消防団員については、消防団条例で団員として規定しており、退職報償金は適用除外とし、職務については消防団規則で定めています。

Q みよし市消防団条例の一部を改正する条例

Q 機能別消防団は、東海学園大学に限定しているが、大災害が発生した場合、どんな対応が出来るのか。

A 機能別消防団の役割は、災害対策本部の設置が必要な大規模災害における避難所からの伝達業務、救済物資の配布、管理等に携わっていただくよう考えており、活動については、大学と災害対策本部が連携した中で従事していただくものです。

Q 平成22年度みよし市一般会計補正予算(第4号)

Q 交付税、交付金はどのような算定基準があつて、その金額が決まってくるのか。

A 今回補正する地域活性化に関する交付金などは、国から算定基準が示されており、国の示す単価に補正係数をかけて算定するもので、人口によ

る補正係数、事業に要する費用の補正係数、財政力指数に応じた補正係数により算定しています。

Q 緊急地震速報放送装置が市内にくつ設置され、今回の大地震ではどこが作動したのか確認しているか。

A 市内44か所の公共施設に設置しています。緊急地震速報は、気象庁が地震の震源、規模等を高速解析し、関係市町村に情報を伝達するものです

Q 平成23年度みよし市一般会計予算

Q 交付税、交付金はどのように算定基準があつて、その金額が決まってくるのか。

A 今回補正する地域活性化に関する交付金などは、国から算定基準が示されており、国の示す単価に補正係数をかけて算定するもので、人口によ

し、応用編が増加傾向にあります。全体的に少し減少しています。

Q 緊急雇用創出事業として、深夜防犯パトロールが実施されるが、その人数と、いつまで行うのか伺いたい。

A 人数については、毎日午後10時から翌朝の5時まで2人で行います。来年以降についても検討していきます。

Q 市の災害対策用備蓄品についての考え方、飲料水の数、非常食の数、また、ショッピングや企

業との連携はどのように考えているのか。

A 非常食、災害対策用品等の備蓄品の考え方は、愛知県から示された災害の避難者数の想定に基づいて、みよし市では非常食2万1千食、飲料水は耐震性飲料水兼用貯水槽が3中学校に設置しており、県が提示している1日1人3リットル以上を確保しています。企業や商工会とは食料品、日用品の支給に関する協定を結んでいます。



●尾三消防組合

文教厚生委員会

付託案件の主な審査内容

みよし市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償支給に関する条例の一部改正する条例

Q 条例の手話通訳者は本市に何人が。

A 本市は、豊田みよし視聴覚者協会の協力をいただいています。愛知県に登録されている方は豊田市とみよし市で8名います。みよし市で1名試験に合格されていると聞きました。が現在の8名の中にはみよし市の方は含まれていません。

平成22年度一般会計補正予算(第4号)

Q 理科支援員配置事業で今年度は未実施と聞いたが今後はどうなっているか。

か。生徒たちは楽しみにしている。

A これは県の事業で、昨年は来てもらいましたが今年度は駄目でした。来年度も申請してあります。が市内1校だけ来てもらえる通達をもらいました。なお、授業は担任が行い、支援員は大学生でその補助を行ってもらっています。

Q 福谷児童館の耐震工事の経費及び期間等はどうですか。

A 耐震工事費は339万2千円です。工事期間は10月頃で期間は約1カ

月間位です。トイレの洋式工事も別途行いますので、工事期間の使用はできません。

平成23年度一般会計予算

Q 子ども手当支給事業費はどのような支給予定で計上したのか。

A 未だ法案の行方不明ですが、今回、国の子ども手当法案で示された額、3歳未満2万円、中学修了前までは1万3千円を積算し、人数の見込みは、3歳未満児241人、小学校終了前児童

7414人、中学校終了前生徒2167人で計上しました。支給時期は3月31日までに子ども手当法案が可決すれば、6月の支給は可能です。国が、つなぎ法案(6月程度)を上程可決していたければ、10月定時支給まで、3歳未満の拡大支給なしで、平成22年度と同じ子ども手当額1万3千円を支給することになり、国はその間に、改めて子ども手当法案の中身を検討していくことになると思います。もし、つなぎ法案が可決されなければ、子ども手当法が平成22年度限りの時限法案であるため、4月には、本則である児童手当法になり、所得制限や支給対象者が変更されるため、システム変更・改正改修もあり、また、平成22年度中に出生・転入した方の所得も把握していないため、6月給付は難しくなります。

Q 城山保育園の耐震補強等整備事業費及び工事期間はどのようか。

A 工事費等の総額は、6371万4千円で、工事期間は、園児が入園式を終えた後、助生保育園・みどり保育園に転園していただき、4月18日あたりから7月末までの予定で、

平成23年度みよし市介護保険特別会計予算

Q 高齢者虐待防止対策協議会は高齢者宅をパトロールしているのか。

A 協議会は毎年一回開催しています。構成員は、医師会、警察署、法務局、人権擁護委員、民生児童委員、社会福祉協議会、在宅介護支援センター、老人福祉施設の各代表者の方々です。協議会での見守りはありません。民生委員さんに見守りを行っていただいています

が、地域包括支援センターが行っています。会えない時は何度も訪問しています。

Q 介護相談員の事業内容はどのようか。

A 定期的に介護施設を訪問し、利用者や従業員から相談を受けたり、話を聞き、利用者の不満や疑問を把握し解消することにより施設のより良い運営を図るため、平成21年から開始しました。訪問先は月一回がみよしの里安立荘、三好老人保健施設、イシス三好の4施設、2ヶ月に一回の訪問が、デーサービスセンターのえんどう、まんまるみよし、みよしの里、みなよし、相愛、陣取りの里の6施設、合計10施設を行っています。訪問した結果は、月に一回、市担当者との協議会を開き訪問結果を報告し、訪問施設に結果を連絡し必要な場合は回答をもらっています。



●福谷児童館



生活経済委員会

付託案件の主な審査内容

水と緑の風景を守り育てる条例

Q 景観重要樹木の指定と今後の方針は。市民緑地契約とは何か。また、生垣緑化に関する助成費用が当初予算にないが。

A 現在樹木の指定はないが、みどりと景観計画の中で指定方針と基準を定めています。契約は土地所有者の申し出により行うもので、地域の人々が利用する緑地、緑化施設を設置し、管理するものです。生垣緑化については近隣市町の状況を見て助成を検討します。

Q みどりと景観まちづくり団体と地区みどりと景観まちづくり協議会とはどのようなものか。

A 団体は里山守り隊等

をイメージしています。協議会は景観計画の策定や変更の提案ができ、景観協定等により地区をグレートアップするイメージを考えています。

税条例を改正する条例

Q 前納報奨金は全て無くなるのか。

A 24年度から個人市民税の前納報奨金を廃止したもので、固定資産税と都市計画税は今後も継続します。

22年度一般会計補正予算(第4号)

Q 緊急雇用創出事業・児童遊園地台帳作成業務委託の雇用は何人か。市内在住者の雇用が。

A 6名の雇用です。ローワークからの紹介が補助基準のため、市内在住者に雇用を特定することはできません。

やすらぎ霊園特別会計補正予算

Q やすらぎ霊園の2㎡と3㎡区画別の使用済み数は何のようか。また、2期工事の予定は。

A 2㎡が122区画、3㎡が99区画です。1期工事分が全区画使用済みになるまで、2期工事には入りません。



●やすらぎ霊園

23年度一般会計予算

Q 滞納繰越分はいくらあり、対象は何人か。

A 個人市民税滞納が普通徴収と特別徴収を併せ2億6142万円、同じく法人市民税912万円、固定資産税1億947万円、軽自動車税603万円、都市計画税1532万円、国民健康保険税3億9550万円の総額7億9688万円あります。滞納件数は全税目で3754件です。

Q 後期高齢者特定健診の22年度の受診率はどれほどか。

A 当初受診率を45%と見込みましたが、実際の現在の見込みは28・48%です。23年度は40%を見込んでいます。

Q 地域生活排水路清掃事業は、土地改良区の排水路や道路側溝の清掃等と区別されているか。

A 河川につながる排水路を対象にお願いしており、区別はありません。

Q 農業担い手育成の補助金が3月補正で減額となっている。23年度のこの当初予算額で、担い手の育成ができるのか。

A 22年度は農家戸別所得補償モデル対策事業が行われ、米は補償されたが麦は補償されなかったため、麦の生産費に助成しました。23年度は麦も対象なので減額しました。

Q 桜まつりのライトアップが昨年なくなり、残念との声も聞く。今年開催は検討したか。

A 今年度も予算計上していません。20年度実績で桜まつりの予算は261万円です。

Q 三好中部土地区画整理事業の進捗状況はどのようなか。いつ着工するか。

A 現在、事前協議を県にお願ひしており、その後同意書を取りまとめ、組合設立となります。仮同意は9割程度あります。

Q 出産育児一時金補助金額は何件を予定しているか。

A 73件を予定しており、1件当たり4万円の4分の1補助です。

23年度下水道会計予算

Q 現在の下水道の接続状況は。

A 境川流域関連公共下水道事業で、接続率は84・8%です。

まちづくり基本計画の変更

Q 三好下の荒畑地区は40年以上もそのままである。中心市街地としての取組みは。

A 新市街地の整備方針として「快適な暮らしの場、にぎわいの場をつくる」と位置づけ、「地域住民、三好下地区まちづくり推進委員と協議して事業を進める」とうたっています。

市政を問う

第1回定例会(3月議会)に8名の議員が、
市政に対する一般質問を行いました

伊藤 邦洋
(新世紀の会)

当初予算から見た
行財政運営

問 23年度市政運営に当
り、市長の基本的考え方
を問います。

答 総合計画の基本構想
に揚げました、3つの大
綱と6つの基本施策に基
づきまちづくりを進めま
す。

23年度一般会計当初予
算は218億7300万
円で、夢が広がる子供の
未来、高齢者の安心な生
活等、市民の皆様と「信
頼と協働」をキーワード
に、「みんなで築く」さ
さえあいと活力の都市
の実現にむけてとりくみ
ます。

問 安定した市民サービ
ス、福祉、教育を進める
ためには財源が必要です。
24年、25年当初税収見通
しは。

答 市税は24年度120
億円、25年度119億円
見込みです。

市民病院の経営方針

問 市民病院の経営方針

は。

答 市民病院は新築移転
後10年が経過し、医療機

器の更新が必要です。

22年度マルチスライスコ
Tを更新し、高額な機器
もあり計画的に更新する。
全職員で、安全で質の高
い医療と、患者医療サー
ビスの向上に努めます。
市民の皆様に必要な医療
を安定かつ継続的に提供
するため、引き続き経営
改善にとり組んでまいり
ます。



●みよし市民病院



加藤 孝久 (民主クラブ)

特別支援学級

問 支援学級の受け入れ態勢はどのようか。

答 特別支援学級の就学については、主に就学校が対象となる児童生徒の保護者の意見を聴取するとともに、対象児の障がいの状態を把握し、特別支援学級への就学が適切か校内就学指導委員会にて検討します。市の教育委員会は市就学指導委員会を開催し、対象児の適正就学先について検討し、指導意見を就学校へ通知します。

問 外国語活動の取り組みは。

答 外国語活動の授業は、学級担任が行います。補助として、外国語指導助手、外国語活動対応非常勤講師は、児童に英語の音声のモデルを示したり、

外国の文化を紹介したりします。

保育園のあり方

問 子ども園の取り組みについて。

答 政府は新たな次世代育成支援のため、包括的・一元的な制度の構築に向

けた検討が進められています。

市町村における幼保一体化の進め方は、地域の実情等に応じて、必要な子ども園、幼稚園、保育所を計画的に整備することになります。

その他主な質問
・予算を問う



●明知保育園

野々山 幸 (市民クラブ 経)

市職員の勤務時間内喫煙

問 市職員の勤務時間内喫煙をどう考えているか。

答 長時間の勤務を継続して行ううえで、疲労を回復し、職務能力の向上を図るために、手休めの時間が必要です。業務に支障のない範囲内での喫煙を捉えています。

問 勤務時間内の喫煙状況を把握しているのか。

答 職員の喫煙者数は85人と把握しています。

喫煙者数、喫煙者の一日の喫煙本数・喫煙時間は把握していません。

問 新庁舎完成後の喫煙の考え方はどうか。

答 新庁舎施設内は禁煙とし、敷地内に喫煙所を設け分煙するよう考えています。

市組織の問題点

問 部の再編成から、議会の常任委員会の所管の部・課が分かりにくいのが、以前のような行政組織は考えられないか。

答 現組織は、平成19年度に市長マニフェストを推進するため、協働をキーワードに機構改革を行い整備したものです。

機構改革後4年が経過し、また平成24年5月には新庁舎に移転し新たな環境が生まれます。現組織・機構の課題を整理し、新



●市役所喫煙所

庁舎の市民利用等を十分に考慮し、見直しを検討する必要がありますと考えています。

問 女性管理職はなぜ少ないのか。登用する気はないのか。人材がないのか。

答 管理職の任用については、男女の性差による差別はしていません。男女同じ条件のもとで候補者を選考しています。

その他主な質問
・市としての就活・婚活の取り組み

加藤 芳文 (清風クラブ)

農地改良に伴う不正行為

問 市の幹部職員が自己

の田を農地改良と称し、石やコンクリートの混じった土で周囲の道路面の高さまで埋立てた。市は農地改良届出書を農業委員会に提出せず、事務局長が受理決定をし、委員会には報告事項として処理している。農業委員会委員が協議し、受理・不受理を決定するよう運営方法を変更すべきでは。

答 届出地区の農業委員

らが現場で施工計画等の説明を受け確認しており、軽微な農地改良では農家へ過度な負担を掛けるので、今後も現行の届出形式でいきます。

問 石やコンクリートの混じった土砂で埋立てる行為は農地改良ではない。



●埋立農地

組織・事務分掌の見直し

問 市の歳入に係る業務

を行う税務課と財政課は同一の部に所属させるべき。国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険は健康福祉部所管に。

答 財政課が行う予算編

成や財務管理では、税務課を始め各課と総合調整をしています。現組織・機構の課題を整理して、新庁舎施設の市民利用に配慮し、組織・機構の見直しを検討します。同一の部に所属する課は同じ階に配置するという基本方針はありません。

その他主な質問 ・後期高齢者支援金

問 一年後に移転が迫

っている。跡地利用の情報や進展が無いが、土地賃貸人組合への不安解消へ向けているか。

答 組合の総会、役員会

研修会などで皆さんに大学側からの移転計画や跡地利用の状況などについての情報を提供し、不安解消に努めています。また、大学とアパート経営

近藤 剣男 (新世紀の会)

愛知大学三好キャンパスの移転

問 移転後の建物、土地

利用について市の考えは。

答 市として活用していく計画は無く、必要な公共施設については、市役所周辺の中心市街地で機能集積を図ります。跡地利用については、学校施設や企業の研究施設、根浦特定土地区画整理事業と工業系が考えられます。

問 鳥インフルエンザの

高い感染力、いつ感染するかが、見えない恐怖に養鶏家は不安の毎日、市としての対応は。

答 発生日翌日には市内

2戸の養鶏場周辺防疫措置の消石灰を配布し、中央家畜保健衛生所の職員と現地訪問し飼育管理、防疫措置の聞き取り調査をしました。家畜保健衛生所豊田加茂支所とは常時メール、FAX、電話で情報収集及び情報提供を行い、豊田加茂農林水産事務所農政課とも情報交換を行っています。

高病原性鳥インフルエンザ

者との話し合いに対し協力出来る点は対応します。

問 市独自の救済策はあ

りませんが、評価額の8割に国の支援を受け、県は2割を上乗せします。市は、防疫措置として酪農・養豚・養鶏農家に対し消石灰を配布していま

その他の主な質問
・カヌーのまちなしを目指して



●愛知大学



横山 紀美恵

(日本共産党)

住民負担の軽減を

問 国保税を一世帯1万円下げる考えは。

答 加入世帯は6162世帯で平成23年度保険税全体の約0.7%なので、減税する考えはありません。

問 後期高齢者医療制度は廃止するしかない。医療費削減のために高齢者を差別する法律です。

答 保険料が年金天引となり批判を招き、現行の後期高齢者医療制度を廃止し、新たな高齢者医療制度に移行することが協議されています。

住民の生活を守るために

問 TPPは日本の農林漁業だけでなく、金融や労働力、サービスなど全

ての交易の障壁を撤廃することを目指している

で、日本経済と自然環境を破壊し、地域経済がなりたたなくなるのです。反対又は慎重審議を求め決議案を提出する考えは。

答 国の動向を注視していきます。



●TPPとみよしの農業

問 保育園、小中学校給食を自園方式に。とりあえず保育園だけでも自園方式にする考えは。

答 黒笹、天王保育園は自園調理、公立保育園を

民営化するなかで、自園方式を検討します。

問 地元業者は、仕事がなく困っている。古くなった家をリフォームしたいとき、補助が10万円で出れば助かります。住宅リフォーム助成制度の創設を。

答 バリアフリー改修、耐震改修、省エネ改修等に補助制度を実施していきます。

問 給食は学校生活の中でも一番楽しい時間ですが、アレルギーの児童もたくさんいます。アレルギー食の充実を。

答 保育園、小中学校で食物アレルギー調査を行っています。

その他の主な質問 ・平和都市宣言の後の市の取り組み

高木 和彦

(民主クラブ)

市職員の育成教育と対応

問 採用から退職まで各級役職での教育は。

答 みよし市人材育成方針に基づき、全階層とも職場内研修(OJT)をベースに実施。専門知識等は研修を受講させていただきます。

採用1年目は、基礎知識の習得、採用2年以降から15年までの主事から主査級は、業務遂行能力向上のための研修。係長級1年目は、リーダーの役割、問題解決をテーマとした研修を、3年目には、能力開発研修を行います。

課長補佐1年目は、危機管理、メンタルヘルス等を内容とした研修。部長級1年目は、経営戦略、民間企業の組織管理等を

内容とした研修を実施しています。

今年度は、管理職研修として、「自治体の危機管理」、一般教養研修として「経営改革と職員の意識改革」を開催しました。

「ゴミ問題」について

問 近年、ゴミ収集車の火災事故が多い中、子どもがライターへの変更、禁止

煙者の増加により、ライターの廃棄が増える予想するが、ライター収集場の拡大の考えは。

答 現在、2カ所のリサイクルステーションにて、ガスを抜いた状態のみ資源ゴミとして回収しています。ガスが残った状態での回収には、有人の回収場所に限定する必要があります。今後、市役所内に回収箱を設置し啓発とともに回収します。



ライター・ガスボンベによるゴミ収集車の火災事故が増加

水谷 邦 恵 (清風クラブ)

コミュニティ再編 成におけて

問 小学校区単位でのコミュニティ編成の目的は。

答 小学校区は子どもの通学路等で親や住民が身近に感じる区域であり、防犯・防災、高齢者と子どもの見守りも取組みが有効であると考えています。

問 小学校区単位でコミュニティ編成を目指す上で解決すべき課題に、校区の変更と同一行政区における2小学校への通学があります。解決策は。

答 中島行政区と平池行政区は天王小学校から中部小学校になります。2小学校への通学は三好下行政区が三吉小と中部小、打越行政区が南部小と天王小に通学しています。コミュニティの再編がさ

れた段階で、行政区、学校、PTA、保護者、教育委員会などで校区検討委員会を立ち上げ、意見を聞きながら進めていきます。

情報提供のあり方

問 議会に「昨年に引き続き、市内全域での自衛隊の行進訓練実施の依頼がありましたのでご承知おき下さい。」との通知がありました。昨年、市民から問合せがあったため、

今回は区長会に通知しホームページに掲載したとのことですが、小銃を携えての突然の行進を目にした市民は、驚き不安を感じると思います。広報みよしに掲載し周知すべきではありませんか。

答 この行進訓練は周囲に危険が及ぶ訓練ではなく実弾の装填のない小銃の所持であり市民が不安になる事もないと考えます。要請があれば22年度と同様の方法でお知らせします。



●自衛隊の行進

ごみ処理行政の拠点 尾三衛生組合東郷美化センター

尾三衛生組合は、日進市・みよし市・東郷町の2市1町のごみ処理を担う一部事務組合です。昭和49年に設立認可され、昭和51年4月に「東郷美化センター」として稼働し、現在に至っています。

開設後、多種多様なごみの増加や施設の老朽化のため、ごみ焼却施設は平成9年11月に処理能力100t/日×2基の三菱マルチン形連続燃焼式焼却炉に、粗大ごみ処理施設は、平成11年3月に処理能力55t/日の二軸せん断・高速回転せん断併用方式の施設に加え、ガラスびん(12t/日)や金属缶(8t/日)の資源ごみのリサイクルを含めたリサイクルプラザへ更新を行いました。

竣工当時は管内人口7万5000人、年間5600t余であったごみ搬入量が、都市化に伴い、現在では人口は約2.4倍の18万1000人、ごみ搬入量は約9倍の年間5万t余となり、日々その処理を行っています。

また、平成12年に開設した資源回収ステーションは、回収量の増加に伴い平成19年に移設し、自動車用バッテリー等回収品目の拡大を実施しました。

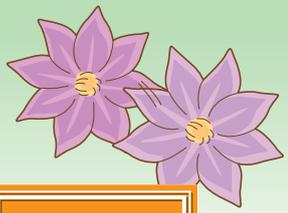
今後も管内住民のため、ごみの適正処理、公害防止対策に万全を期し、一般廃棄物処理行政を進めるため、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを目指していきたいと思っております。



●尾三衛生組合東郷美化センター



●リサイクルプラザ前処理風景



まちづくり特別委員会 22年度調査研究活動報告

第1回臨時会にて、新庁舎建設、複合施設建設等、中心拠点地区整備について調査研究するため委員8名で設置された。実施設計請負契約者が決定済の為、新庁舎建設を優先項目とし、毎週水曜日に会議を開催した。①地域の防災拠点、②安全で安心な免震構造、③長寿命工コでコンパクト、④市民に分かりやすく使いやすい庁舎の4点を基本課題とし、委員からの提案を6項目22点に絞り込み、N T T ファシリテーズとの協議も含め、委員会3回、協議会6回、行政調査2回（刈谷市・金沢市）を実施し、調査研究結果を次にまとめた。

1. エコポイド導入に伴うCO2削減効果について。安全対策に着目し、N T T 金沢西都ビルを調査したが、各階フロアーと吹き抜け部分が、ガラスで分離されていた。安全対策面においては、手摺では十分な安全確保とはいえなかった。当局よりN T T 金沢西都ビルと同様の構造への変更案が提案された。ただし、建設費の増加、CO2削減においても費用対効果がおとる。

2. 駐車場について。当初は周辺の市有地駐車場にて確保できるとの見解であった。刈谷市、N T T 金沢西都ビルを調査しいずれも隣接して立体駐車場が併設されていた。駐車場確保は利便性に関わる重要な課題で現行案の情報公開が必要。

3. 新庁舎建設にあたって。市内経済の活性化となるべきであり、他自治体の事例を参考に市内業者参入により市内活性化に繋がる下請け比率目標値の検討。以上報告内容に十分留意される文面を付し、調査研究中間報告書とした。8月18日に協議会を開会し、複合施設建設等について協議スケジュール案を調整し、検討に係わる参考資料取り寄せを依頼した。2回目の協議会では、毎週水曜日に会議を開会し、提出の参考資料を基に、①駐車場スペースと建設場所の適切性、②策定委員会の協議における委員会事務局の対応③現有4施設の活用等を検討することとした。行政調査2回、委員会、協議会11回実施し調査研究し、1月17日に駐車スペースの確保、多数利用、学習の場等のま



●日進市図書館行政調査

めを協議し全委員により次の3項目の提言事項を作成した。
1. 公募を含めた、幅広い階層の市民によるワーキンググループにて、新たな基本構想(案)を作成すべき。
2. 1に基づく基本構想(案)の情報公開と、パブリックコメントの実施を求める。
3. 基本設計を行う前に、複合施設に集約される現有施設の活用を決定し公表すべきである。

以上3項目を決定し、複合施設建設等の調査研究報告書を議長に提出した。

次回定例会のご案内

平成23年第2回定例会の予定は左記のとおりです。

- 会期
6月10日(金)～28日(火)
- 一般質問
6月14日(火)・16日(木)
- 議案質疑
6月17日(金)

編集後記

未曾有の地震災害による多数の犠牲者に対し、心より哀悼の意を申し上げます。

みよし市も、尾三消防署をはじめとして愛知県からの災害派遣の要請により、すぐさま救助に出動しています。救急車・消防車等の車両をはじめ、隊員が災害地にて、人命の救出・インフラの整備等に連日活動しています。私たちは、一日も早い復興と被災者の正常な生活を願って支援していきます。

22年度
議会広報特別委員会

- 委員長 加藤孝久
- 副委員長 野々山 幸
- 委員 横山紀美恵
- 日置孝彦
- 加藤芳文
- 関口 賢
- 林 徳秋
- 伊藤 邦洋

今年統一地方選挙の年です。みよし市も議会